

● あそびかたガイド ●



音量 [大] [小] ボタン
 音量 大 ボタンを押すと、「ボン」という音が鳴って音が少し大きくなります。
 音量 小 ボタンを押すと、「ボン」という音が鳴って音が少し小さくなります。

≡ **メモ**
 ・音量 大] [小] ボタンを押しても「ボン」という音が鳴らなくなったら、それ以上大きく、または小さくなりません。
 ・音量 大] [小] ボタンを同時に押すと、音量は最大になります。
 ・電源 入-切スイッチを「入」にした時のボリュームは、最大に設定されています。

電源 入-切スイッチ
 電源 入-切 スイッチを「入」の方にうごかすと、ファンファーレが鳴ってPSS-15がオンになります。「切」の方にうごかすと、PSS-15はオフになります。

電源 入-切スイッチを「入」のままにしていると...
 スイッチを「入」のまま10分間何も操作しないとPSS-15は警告音を鳴らします。さらに何も操作しないと10分間隔で警告音が鳴り続けます。

ソングをきいて、ひいてみよう!

PSS-15には10曲のソングがはっています。
 まず、ソングリストの2曲目『ミッキー・マウスマーチ』をきいて、カラオケえんそうしてみよう。

1 『ミッキー・マウスマーチ』をスタートしよう。

あかいろの [ソング] ボタンを2回押します。

みんなよく知っている『ミッキー・マウスマーチ』がスタートしましたね。

あかいろの [ストップ] ボタンを押すと『ミッキー・マウスマーチ』がストップします。

みんなよく知っている曲だね。こんどはじぶんでひいてみよう。

2 カラオケえんそうにチャレンジしてみよう。

ソングのえんそう中にけんぱんをひいてみましょう。
 じぶんでひいた音が鳴って、メロディの音が鳴らなくなりましたね。
 『ミッキー・マウスマーチ』のメロディを、カラオケみたいにしぶんでひいてみましょう。

うまくひけたかな? うまくひけなかったら、ひきやすいテンポ(ソングのはやさ)にかえてみましょう。

3 「いち、に、さん、はい」でソングをスタートしてみよう。

あかいろの [ストップ] ボタンを押して、ソングをストップしましょう。
 [タップ] ボタンを「いち、に、さん、はい」と4回たたきましょう。
 たたいははやさでソングがスタートしましたね。

ひきやすいテンポになりましたか?

テンポは「はい」[おそく] ボタンでもテンポをかえることができるよ。

「ちょっとはいなあ」とおもったら、テンポ「おそく」ボタンを押すと、「ボン」という音が鳴って少しおそくなります。

「ちょっとおそいなあ」とおもったら、テンポ「はい」ボタンを押すと、「ボン」という音が鳴ってソングのテンポが少しはやくになります。

赤色の [ソング] ボタンを押すたびに、ソングリストの1曲目『ワナビ』から、2曲目『ミッキー・マウスマーチ』、3曲目...と、次々と切り替わり、スタートします。
 10曲目の『じのけなな』の次は、1曲目『ワナビ』に戻ります。

≡ **メモ**
 ・選んだソングをはじめから演奏する時は、あかいろの [ストップ] ボタンを押して一度ストップしてから、[ソング] ボタンを押しても一度スタートしてください。

おもしろチャレンジ
 『ネコふんじやった』を、ねこの声でえんそうしよう。
 ソングリストの4曲目の『ネコふんじやった』をえらびましょう。
 がっきに「ねこ」をえらぶと、どうなりますか?
 「ねこ」の声の『ネコふんじやった』はとてもおもしろいですね。
 けんぱんで、じぶんでもひいてみましょう。
 おなじように「ぶた」「いぬ」「うし」をえらんで、どうぶつ(こ)の声でひいてみましょう。

≡ **メモ**
 ・1小節の間、鍵盤演奏をしないと、メロディの音が再び鳴り始めます。
 ・[ソング] ボタンを押してソングを選ぶと、PSS-15の鍵盤には、そのソングのメロディに使われているがっきが選ばれます。

≡ **メモ**
 ・[タップ] ボタンは、ソングが3拍子の場合は3回たたきます。
 ・ソングの演奏中に [タップ] ボタンをたたくと、ソングは途中からたたいたテンポに変わります。
 ・[タップ] ボタンを極端にゆっくりたたくと、タップ機能ははたらきません。極端に速くたたくと、=240に設定されます。

≡ **メモ**
 ・テンポは=40~240の範囲で変更できます。
 ・テンポ「はい」[おそく] ボタンを押しても「ボン」という音が鳴らなくなったら、それ以上はやく、またはおそくなりません。
 ・テンポ「はい」[おそく] ボタンを同時に押すと、もとのテンポに戻ります。

バンドえんそうを鳴らしながらえんそうしよう

PSS-15には、30しゅるいのバンドえんそうがあります。バンド1には、かっこいい音楽ジャンルのリズムが、バンド2にはメロディつきのクラシック曲などが、バンド3にはおもしろいばんそうや、楽しいばんそうなどがはっています。
 まず、バンド2リストの3曲目『エリーゼのために』を鳴らします。バンドのメンバーになったつもりで5つのがっき(コンボ)をえらんでひいてみましょう。

1 『エリーゼのために』をスタートしよう。

みどりいろの [バンド2] ボタンを3回押すと、バンド2リストの3曲目『エリーゼのために』のバンドえんそうがスタートします。

あかいろの [ストップ] ボタンを押すと、バンドえんそうがストップします。

2 コンボ(ピアノ/エレキギターなど)をひこう。

きいろの [コンボ] ボタンを押してみましょう。
 どんながっきの音が鳴りましたか?
 [コンボ] ボタンを押すと、がっきの音が鳴ります。コンボリストの1ばん目の「ピアノ」の音を、耳できいてさがしましょう。
 さあ、ピアニストになったきぶんで、メロディに合わせてひいてみましょう。

きいろの [コンボ] ボタンを押すと、けんぱんで鳴るがっきが「ピアノ」から、コンボリスト2ばん目の「エレキギター」にかわります。
 こんどはギタリストになったきぶんでひいてみましょう。

おなじように [コンボ] ボタンを押して、「サクソフォン」や「エレキベース」「パーカッション」でもひいてみましょう。

3 「いち、に、さん」でバンドえんそうをスタートしてみよう。

あかいろの [ストップ] ボタンを押して、バンドえんそうをストップしましょう。

[タップ] ボタンを「いち、に、さん」と3回たたきましょう。
 たたいははやさでバンドえんそうがスタートしましたね。

ソングのテンポとおなじように、テンポは「はい」[おそく] ボタンでもバンドえんそうのテンポをかえることができるよ。

緑色の [バンド2] ボタンを押すたびに、バンド2リストの1曲目『オルゴール』から、2曲目『ジムノペティ』、3曲目...と、次々と切り替わり、スタートします。10曲目の『ワルツ』の次は、1曲目の『オルゴール』に戻ります。

緑色の [バンド1] ボタン [バンド3] ボタンも、1回押すとバンド1リスト/バンド3リストの1曲目のバンド演奏がスタートします。また、押すたびにリストの1曲目から、2曲目...と、次々と切り替わり、スタートします。10曲目の次は、1曲目に戻ります。

≡ **メモ**
 ・バンド演奏は、あかいろの [ストップ] ボタンを押すまで繰り返し何度も演奏されます。
 ・選んだバンド演奏をはじめから演奏するときは、あかいろの [ストップ] ボタンを押して一度ストップしてから、[バンド1]~[バンド3] ボタンを押してもう一度スタートしてください。
 ・バンド演奏を選ぶと、そのバンド演奏に適したテンポが自動的に選ばれます。

[コンボ] ボタンを押すたびに、コンボリストの1番上のがっきから次々と切り替わります。 [コンボ] ボタンでは、5つのがっき(コンボ)から選べます。コンボとは、バンドを構成している基本的ながっきセットのことです。

5番目の「パーカッション」の次は、1番目の「ピアノ」に戻ります。

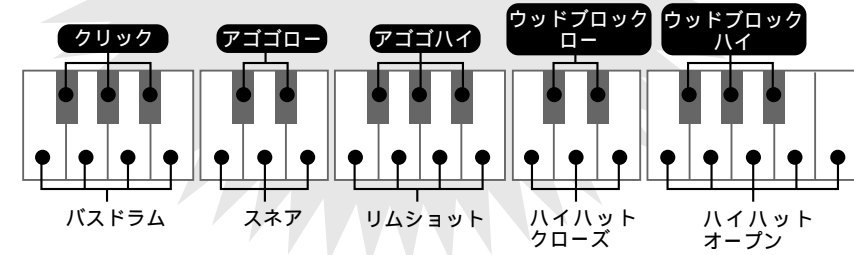
≡ **メモ**
 ・黄色の [コンボ] ボタンを押すと、選ばれたがっきが鳴って、鍵盤で弾けることを知らせます。

≡ **メモ**
 ・[タップ] ボタンは、バンド演奏が4拍子の場合は4回たたきます。
 ・バンドの演奏中に [タップ] ボタンをたたくと、バンド演奏は途中からたたいたテンポに変わります。
 ・[タップ] ボタンを極端にゆっくりたたくと、タップ機能ははたらきません。極端に速くたたくと、=240に設定されます。

おもしろチャレンジ

「パーカッション」を鳴らしてあそぼう。
 きいろの [コンボ] ボタンを押して5ばん目の「パーカッション」をえらぶと、けんぱんを押して打楽器がえんそうできます。

みどりいろの [バンド3] ボタンを押して、バンドえんそう「サファリ」や「カーニバル」を鳴らします。さあ、けんぱんをたたいて、ドラマーきぶんで鳴らしてみよう。バンドえんそうにあわせて鳴らせるかな?



ノーマルがっきの選びかた
 PSS-15には100種類のがっきが入っています。まず、25種類のノーマルがっき(パネルに書かれているもの)を選んで、ひいてみましょう。

黄色の [コンボ] ボタンを1回押すと、けんぱんで鳴るがっきが、キーボード/ストリングリストの1番目のがっきに切り替わります。
 黄色の [コンボ] ボタンを1回押すとけんぱんで鳴るがっきが、wind & マレット/サウンドエフェクトリストの1番目のがっきに切り替わります。

どちらも押すたびにリストの1番目から、2番目...と、次々と切り替わります。10番目の次は、1番目に戻ります。

パリエーションがっきの選びかた(「うら」がっきリスト)を見て下さい。)
 パネルに書かれているがっきは、それぞれ3種類のパリエーションがっき(25×3=75種類)を持っています。
 うら「がっきリスト」を見て、いろいろなパリエーションがっき(エフェクト/フレーズ/ファニー)を選んで鳴らしてみましょう。

パリエーションがっきを選ぶ時は、黄色の [コンボ] ボタンを押します。 [コンボ] ボタンを押すたびに、ノーマル エフェクト フレーズ ファニー ノーマル ... の順番で次々と切り替わります。

たとえば、「ピアノ(ノーマル)がっきが選ばれている時に、 [コンボ] ボタンを押すと、

「サステインピアノ」 「ラグタイムピアノ」 「ゲームオーバー」 「ピアノ」 (エフェクト) (フレーズ) (ファニー) (ノーマル)

の順番に切り替わります。

≡ **メモ**
 ・ [コンボ] ボタンを押すと、選ばれたがっきが鳴って、鍵盤で弾けることを知らせます。

保証規定

保証期間中、正常なご使用状態のもとで万一発生した故障につきましては、お買上げの販売店が責任を持って無料修理致します。

保証書のご使用方法
 保証期間内に万一本製品が故障した場合には、製品と共に本保証書を販売店(修理申出先)へご持参の上、修理をご依頼ください。
 本書は販売店がお預りし、ヤマハ株式会社営業所に送られます。
 本書は諸手続き完了後、各営業所より直接お客様にご返送申し上げます。この間約10~15日間を要しますが、ご心配なくお待ちくださいようお願い申し上げます。

保証期間中でも次の場合は有料修理となります。
 納品後、輸送・移動時のお取り扱いが適当でないために生じた故障・損害の場合。
 取扱説明書に記載の注意事項に反するお取り扱いによって発生した故障の場合。
 故障の原因が本製品以外の機器にある場合。
 弊社関係のサービスマン以外の方が修理・改造された部分で、その修理改造が不適当であった場合。
 火災・地震・水害・落雷、その他の天災及び公害や電圧異常による故障、損傷の場合。
 鼠害、虫害等で修理不能部が生じた場合。
 本書にお買上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合。あるいは字句を書き換えられた場合。
 本書のない場合。又、ご提示のない場合。

転居の場合等
 転居、ご贈答品等で、本書に記入してあるお買上げ販売店に修理をご依頼できない場合には、最寄りのヤマハ株式会社営業所にご相談ください。
 保証期間内に、本製品を他人に譲渡あるいは転売された場合に於ても、残存期間は保証致します。
 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only within Japan.)
 保証期間の1ヶ年が過ぎても、サービスは有料にて責任を持って実施させていただきます。
 本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
 従って本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店もしくはヤマハ株式会社営業所にお問い合わせください。